



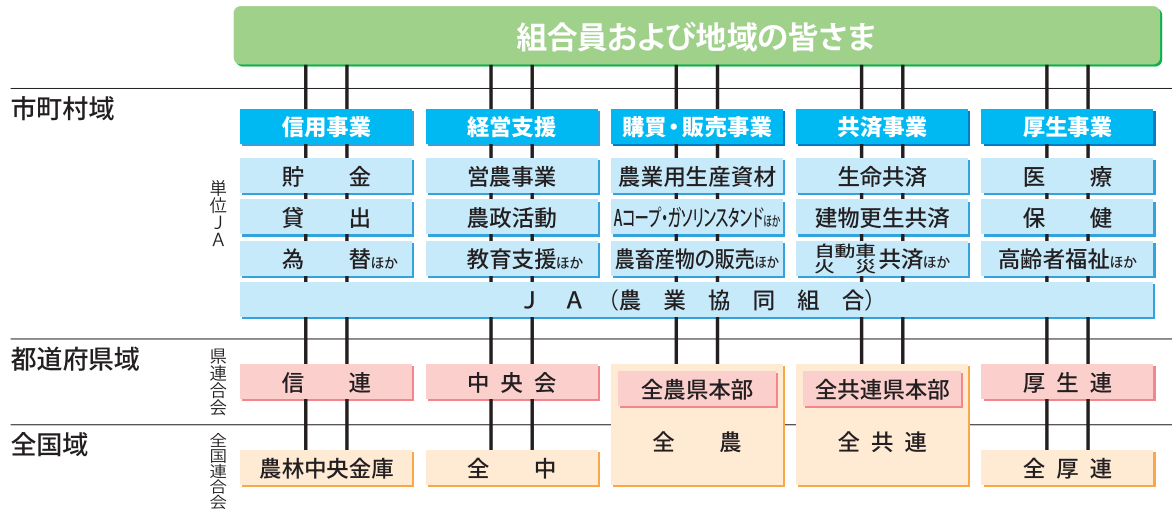
# 長野県信連のご案内



## JAグループの仕組み

各市町村のJAでは、指導・購買・販売・共済・厚生等の事業とともに貯金をはじめ、融資や振込・口座振替等の信用事業を行っています。

信連は、単位JAが行っている信用事業の都道府県段階の組織です。各JAの活動をサポートするとともに、より広いエリアでの金融サービスを提供しています。



## 長野県JAバンクの仕組み

長野県JAバンクでは、JA・信連が一体となって、組合員・地域利用者の皆さまに「便利」で「安心」な金融機関としてご利用いただけるよう努めています。また、商品・事務の統一化に取り組み、業務の効率化と堅確性の向上を図っています。



### 長野県内JA決算時の概況 (令和4年2月末現在)

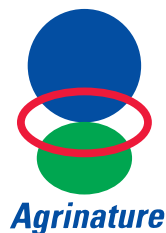
組合員数	315,639人
〔正組合員〕	164,824人
〔准組合員〕	150,815人
単位JA数 (総合農協のみ)	14組合
年度末貯金高 (総合農協のみ)	34,125億円
自己資本比率 (総合農協平均)	17.76%
不良債権比率 (総合農協平均)	3.09%
(金融再生法開示債権ベース)	

## 当会の経営理念

いのちを育む農業を基本に据え、  
安全安心な生活環境・地域づくりを限りなく支援します。

当会の経営理念は、制定以来その本質を継承し、日々の業務の根底として、経営の大きな指針となるものです。

この経営理念のもと、農業と自然を基本とした、みどり豊かな信州づくりと地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たすため、自信と責任を持って行動し、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。



Agriculture（農業）とnature（自然）をミックスさせた造語で、地球規模での大きな視野に立って、農業と自然環境の調和による、豊かな地域社会づくりを支援する当会の思いをあらわしています。

## 業務のご案内

### 貯金・為替業務、証券(国債・証券投資信託)窓販業務

当座貯金・総合口座をはじめとして各種定期貯金、定期積金等ご利用の目的や期間、金額等に応じてお選びいただけるさまざまな貯金を取り扱っています。

また、お客さまの多様化する資産運用ニーズにお応えするため、国債および証券投資信託の窓口販売業務を行っています。

### 融資業務

農業関連団体の皆さまをはじめ、地域経済を支える地元企業および事業者の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えするべくさまざまな用途の資金を用意し、生産活動・企業活動にご利用いただいています。

農業および地域経済の健全な発展に資することを当会の使命とし、経営のアドバイスや各種情報の提供に努め、金融の専門知識を身につけた営業担当がご融資の相談にお応えしています。

### 代理業務

農業者・農業関連団体の皆さまに、生産基盤の整備や農業生産力の増大および生産性の向上に必要な長期低利資金をご融資するため、(株)日本政策金融

公庫等の受託金融機関として各種制度資金を取り扱うとともに、農業関連情報の提供や経営相談に応じています。

### 資金・証券業務

当会がお預かりした貯金をご融資のほか、農林中央金庫への預け金や有価証券投資等により運用しています。

有価証券への投資に際しては安全性、収益性、流動性を考慮し、国債・外国証券等の債券運用を中心に、受益証券や株式投資、地方債の引き受け等に取り組んでいます。

また、長野県JAバンクの資金決済および貯金支払いの準備のため、所要資金の確保と安定した資金繰りに努めています。

### JA指導・相談・研修業務

当会では、お客さまのニーズにお応えするためにJA信用事業の機能の強化、拡充を図るべくJA指導を行っています。

また、専門知識を高めるためJA職員向けの研修会を実施し、お客さまの財産づくりや生活設計等ご相談にお応えできる体制づくりに努めています。

## 長野県JAバンクPRの展開



住宅ローン「父篇」



JAネットローン



非対面チャネル「アプリ篇」



年金ならJAバンク篇

長野県JAバンクでは、県統一のPRとして各種キャンペーン等を実施し、長野県JAバンクの利便性や魅力ある商品ラインナップを訴求するとともに、親しまれる「JAバンク」としてのイメージアップに取り組んでいます。

## 地域密着型金融への取り組み

当会の資金は、その大半が県内JAでお預かりした農家組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としており、資金を必要とする農家組合員の皆さまをはじめ、JA・農業に関連する企業・団体、県内の地場企業、地方公共団体等の皆さまにご利用いただいています。

当会は、農家組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めています。

## 総合事業を活かした商品 懸賞品付定期貯金「Slow風土」

JA長野県グループは、「食の安全・安心」をモットーに「食農教育」や「地産地消」の活動に取り組んでいます。長野県JAバンクの「Slow風土」は、豊かな信州の地で地元農家が愛情を込めて作り育てた食材を味わっていただくことで、皆さまに信州の食と風土についてあらためて考え、親しんでいただきたいという思いから、平成21年より取り扱っています。



## 年金相談業務

各JAで開催される年金相談会では、正しい年金記録に基づいた年金をお受け取りいただけるよう、年金記録の確認サービスやお受け取り手続きのサポートを実施しています。

令和4年度は、新たに県内JAで公的年金のお受け取りを始められた方とその方をご紹介いただいた方（ご紹介時に県内JAで公的年金をお受け取りいただいている方）のお二人に、「選べるプレゼント」を贈呈するキャンペーンを展開しております。



## 長野県JAバンクの農業者向け資金

長野県JAバンクでは、農業者からの資金要請に対応するため各種農業資金を用意しています。JAプロパー資金としては、幅広く利用しやすい「JAアグリマイティーローン」や農機具購入にスピーディに対応できる「JA農機ハウスローン」、農業経営に必要な運転資金として「農業経営ローン（ゆたか）」等の取り扱いを行っています。また、農業近代化資金や(株)日本政策金融公庫（農林水産事業）資金をはじめとする各種制度資金等の利用促進に向けて取り組んでいます。



## 農業融資への利子補給・保証料助成の実施

農業経営の安定化・効率化を金融面から支援することを目的として、JA・当会が融資する農業関係資金のうち、一定の要件を満たす場合において、農業者の金利負担および保証料負担を軽減するJAバンク利子補給事業および保証料助成事業を実施しています。

令和3年度は、3,288件の利子補給申請を受け、保証料助成についても774件の申請を受け付けました。



## 事業者向けセミナーの開催

当会では、地域経済の活性化（地域創生）に向け、事業者の皆さまの経営の安定や成長をサポートすべく、各種セミナーを開催しております。

セミナーでは、各種制度や時事問題への対応等、事業者の皆さまの経営に役立つ情報を提供しております。令和3年度は「インボイス制度導入セミナー」や「観光関連会社向けセミナー」等を開催し、多くのご参加をいただきました。

今後も、幅広くお気軽にご参加いただけるよう、対面集合形式に加え、オンライン形式も活用しながら、セミナーのテーマを厳選し、開催してまいります。



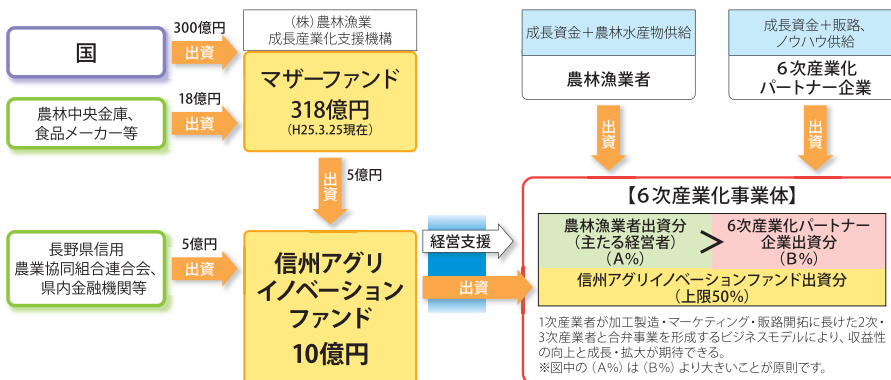
事業者向けオンラインセミナー（配信の様子）

## 農業法人向け資本供与

平成22年度より、アグリビジネス投資育成(株)の農業法人に対する資本供与手法の一環である「アグリシードファンド」の活用促進に取り組んでおり、これまでの成約実績は14件・113百万円となりました。

6次産業化にかかる成長資本提供の手法の一環である「6次産業化ファンド」については、平成25年4月にJA全国グループによる広域ファンドとしての「JA・6次化ファンド（農林水産業投資事業有限責任組合）」

### ●信州アグリイノベーションファンド概念図

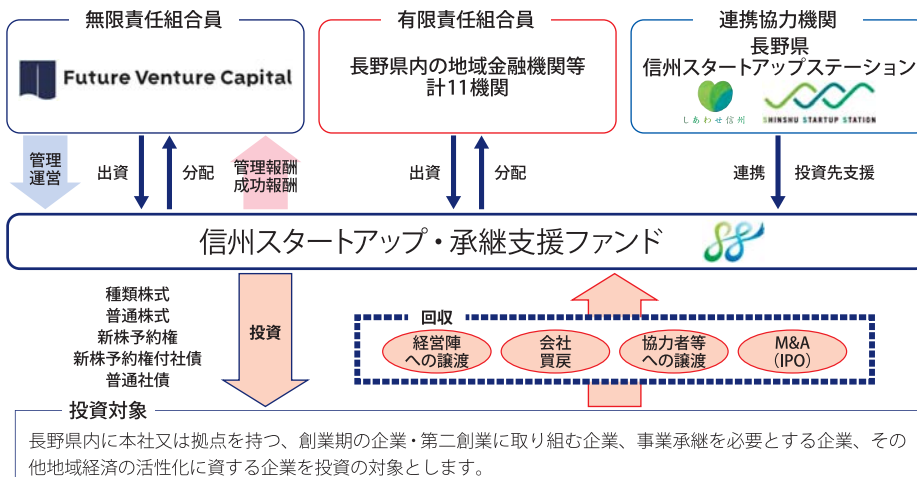


が設立され、平成25年7月には当会と県内金融機関等により地域ファンドとして「信州アグリイノベーションファンド（略称=SAIF）」を設立し、県内一次産業者と二次、三次産業者の連携支援に努め、これまでに累計で5案件が組成されています。

## 創業・事業承継支援の取り組み

当会は、令和4年4月1日付で長野県がフューチャーベンチャーキャピタル株式会社と連携し、創業・第二創業、事業承継支援等を目的に設立した「信州スタートアップ・承継支援ファンド（信州SSファンド）」へ出資をいたしました。

### <信州SSファンドの概要>



## 文化的・社会的貢献活動

当会は経営理念に基づき、地域に密着した事業を通じて、農業と自然を基本とした、みどり豊かな信州づくりを目指しています。地域社会との信頼関係を築き、地域社会の一員としての責任を果たすため、本来の事業活動に加え、地域文化・スポーツ活動への貢献、環境問題にも積極的に取り組んでいます。

### JAバンク食農教育事業

JAバンクアグリ・エコサポート基金とJAバンクでは、食農教育を中心とする教育実践活動を通じ、子どもの農業に対する理解の深耕を図り、農業ファンづくりや地域の発展に貢献することを目的として、「JAバンク食農教育応援事業」に取り組みました。

この取り組みの一環として、「食農教育」「環境保全」「金融経済」をテーマとする小学生向けオリジナル教材本「農業とわたしたちの暮らし」と補助教材DVDを制作し、県内の全小学校と特別支援学校に寄贈しています。



### 長野県JAバンクカップ SBC長野県少年サッカー交歓会

平成28年度より本大会の冠スポンサーとして協賛し、スポーツを通じた地域活性化と子どもたちの夢を応援しています。



## 災害等に対する緊急時対応

JA長野県グループでは、凍霜害や強風被害等の自然災害により被害を受けられた皆さまに対し、一日も早い復旧・復興のための支援に取り組んでまいりました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、円滑な資金供給や、事業者・農業者の皆さまの経営課題に応じた解決策を提案し、その実行支援に積極的に取り組んでおります。

## SDGsへの取り組み

当会の経営基盤である地域社会・地域農業における課題に対し、当事者意識をもって向き合い、事業活動に繋がった取り組みを図っていく意志の表明として、「SDGs宣言」をいたしました。

SDGsの17のゴール、169のターゲットの実践にあたり、「食と農を基軸とした地域に根ざした地域金融機関」として、環境・経済・社会の3つの側面に基づき重点テーマを4つに整理し、SDGsの達成に貢献してまいります。



### 長野県信連SDGs宣言

長野県信連は、「SDGs（持続可能な開発目標）」の理念に賛同し、事業活動を通じて社会的課題に向き合い、持続可能な地域社会・農業の実現に貢献してまいります。

**環境** テーマ① 金融仲介機能の発揮を通じた環境課題解決への貢献

**経済** テーマ② 社会的課題の解決を通じた経済の持続的な成長への貢献

**社会** テーマ③ 食と農をつなぎ持続可能な地域社会の形成を支援

テーマ④ 多様な人材が成長し活躍できる職場づくり

# 組織等について

● **設立** 昭和23年8月 農業協同組合法による「長野県信用農業協同組合連合会」設立

● **職員数**

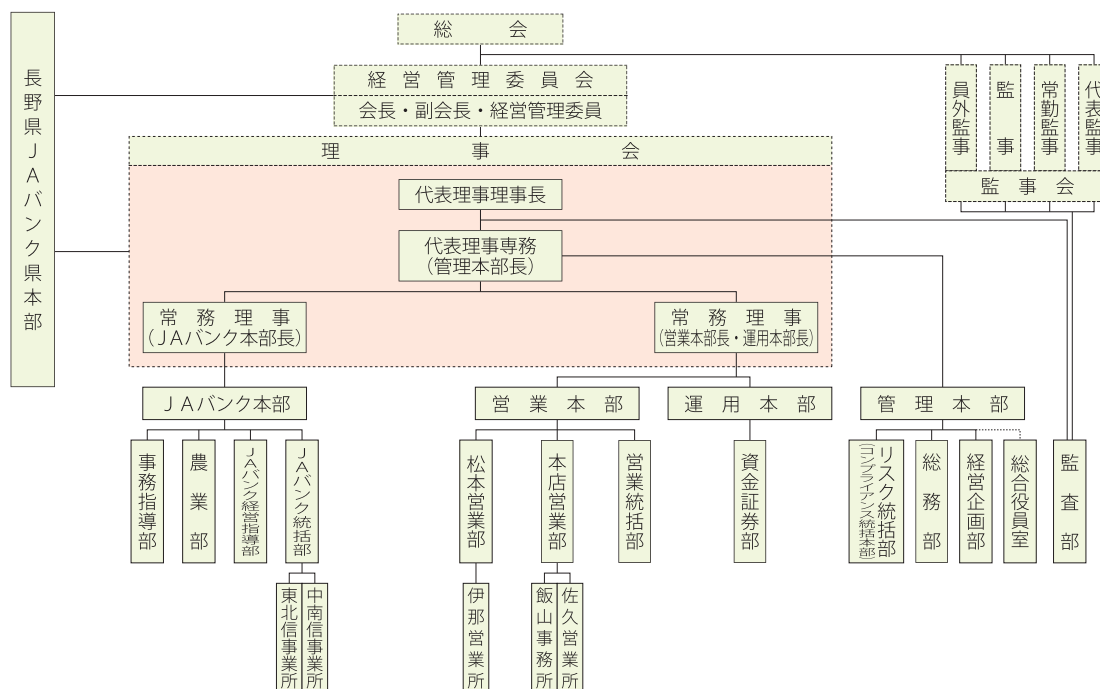
区分	令和3年3月末	令和4年3月末
男子職員	144人	144人
女子職員	84人	84人
常勤嘱託	29人	23人
合計	257人	251人

● **経営状況** (令和4年3月現在)

貯金残高	2兆8,702億円
貸出金残高	3,565億円
自己資本比率	16.99%
事業純益	95億円
経常利益	120億円
当期剰余金	104億円

● **当会組織図** (令和4年7月現在)

■ **組織機構図**



● **店舗所在地** (令和4年7月現在)

● **松本営業部**

〒390-0815  
長野県松本市深志1丁目4番1号  
☎0263(35)3125

● **飯山事務所**

〒389-2292  
長野県飯山市大字飯山1110番地1号  
(飯山市役所庁舎内)  
☎0269(62)3101

● **佐久営業所**

〒385-0022  
長野県佐久市岩村田5037番地10  
☎0267(68)7460

● **伊那営業所**

〒396-0014  
長野県伊那市狐島4381番地  
☎0265(74)1620



● **本店**

〒380-0826  
長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3  
☎026(236)2058(代表) / (236)2110(本店営業部)



JR長野駅より徒歩10分



<https://www.naganoken-jabank.or.jp/kenshinren/>

